



桃山学院大学
St. Andrew's University

2023年6月16日

拡張現実（AR）技術活用の新スポーツ「HADO」 桃山学院大学生の体験授業を公開

6月20日（火）11時

大阪府和泉市のエコール・いずみで

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学の学生が健康づくりと生涯スポーツについて学ぶ「健康・スポーツ科学演習」の授業の一環として、拡張現実（AR）技術を使用する新スポーツ「HADO」を体験。
- ◎桃山学院大学と包括連携協定を結んでいる（株）関西都市居住サービスが運営するショッピングセンター「エコール・いずみ」に開設したARスポーツ施設「HADO ARENA」で。
- ◎学生は競技スポーツ、ニュースポーツ、eスポーツにも取り組み、身体の俊敏性と戦略性をともに駆使するARスポーツの魅力や可能性を体験に基づいて考える。



HADO を体験する学生たち

【詳細】

桃山学院大学と株式会社関西都市居住サービス（本社・大阪府中央区）は2018年5月に包括連携協定を結び、まちづくりに貢献する人材育成や国際交流、ショッピングセンター「エコール・いずみ」を活用する産業・商工振興に取り組んできました。関西都市居住サービスは若者・ファミリー層に魅力のある施設として今年2月、ARスポーツ・HADOの専門施設「HADO ARENA」をエコール・いずみに開設し、桃山学院大学の共通教育機構（スポーツ教育センター）が開講する科目で学生に先進的なスポーツ体験の機会を提供することとなりました。

桃山学院大学の共通教育科目「健康・スポーツ科学演習」では、生涯にわたって取り組むスポーツや健康づくりについて学ぶものです。競技スポーツ（バレーボール）、ニュースポーツ（ターゲットバードゴルフ）、eスポーツとともに、ARスポーツも体験します。

「HADO」は株式会社 meleap（本社・東京都港区）が開発したARスポーツで、ヘッドマウントディスプレイ

の画像を見ながら、腕に着けた端末（アームセンサー）を動かし、エネルギーボールと呼ぶ仮想の弾を撃ち合
って対戦するゲームです。3対3の試合が可能で、相手の弾を避ける俊敏性や3人の役割分担などの戦略性
を競います。現在、HADOを体験できる専門施設「HADO ARENA」は全国に8か所ありますが、近畿地方ではエ
コール・いずみの施設が唯一です。

体験授業の概要は以下の通りです。

- （1） 日時：2023年6月20日(火) 11:00～
- （2） 会場：エコール・いずみ 東館3階「HADO ARENA エコール・いずみ」
（大阪府和泉市・泉北高速鉄道泉中央駅直結）

以上

【本件広報に関する問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 桃山学院大学 入試・広報課
TEL 0725-54-3245 / E-mail koho09@andrew.ac.jp

※本リリースは、桃山学院大学入試・広報課が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。